平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場会社名　株式会社細田工務店　　上場取引所　大
コード番号　1906　　URL　http://www.hosoda.co.jp/
代表者　　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 阿部　憲一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　　(氏名) 熊澤　仁彦　　TEL 03-3220-1111
四半期報告書提出予定日　　平成25年2月8日
配当支払開始予定日　　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,480	57.0	△253	—	△605	—	△611	—
24年3月期第3四半期	9,225	△25.8	△416	—	△787	—	△811	—

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　△610百万円　(—%)　24年3月期第3四半期　△757百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△38.39	—
24年3月期第3四半期	△50.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	23,675	5,995	25.3	376.08
24年3月期	25,392	6,605	26.0	414.36

(参考) 自己資本　　25年3月期第3四半期　5,995百万円　　24年3月期　6,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,100	55.0	910	—	330	—	290	—	18.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	16,216,512 株	24年3月期	16,216,512 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	274,301 株	24年3月期	274,221 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	15,942,227 株	24年3月期3Q	15,942,291 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を下支えとする景気回復の動きがあるものの、欧州債務危機や新興国の景気減速等、海外経済の不確実性により景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

建設・不動産業界におきましては、住宅ローン減税や住宅取得等資金に係る贈与税非課税措置延長等の住宅関連の施策効果もあり、新設住宅着工戸数は対前年比で改善傾向にはありますが、雇用・所得環境は依然として厳しい状況であり、住宅取得意欲の本格的な回復には至りませんでした。

このような状況のもと、当社グループは、「直営責任施工」による「高品質住宅の供給」と「安定的収益の確保」を目指し、ブランド力並びに知名度の向上に努め、受注及び販売活動を推進してまいりました。

建設事業につきましては、個人受注では、「制震壁を装備した地震に強い家」等の構造見学会並びに本社周辺の自社分譲住宅を利用した現場見学会を開催するとともに、住宅設備メーカーと共同での見学会の開催や各種キャンペーンを実施し、受注促進に努めてまいりました。さらに本社では、「エコ」と「耐震」にテーマを絞った各種セミナー・イベントを開催し、リフォームの需要掘り起こしに努めてまいりました。一方、法人受注では、共同事業による設計・施工／販売代理を受注した「久我山リファインドヒルズ」（東京都杉並区、31区画、竣工平成25年１月以降）において、11月の販売センターオープン以来、多くの反響とご来場者を獲得してまいりました。また、並行して、「永福町リファインドヒルズ」（東京都杉並区、12区画、竣工平成25年１月以降）のモデルハウスオープン等の営業展開の準備も進めてまいりました。その他に、従来の取引先からの継続的な受注による生産棟数の確保、並びに施工の平準化に努め、新規法人への受注活動も積極的に推進してまいりました。

不動産事業につきましては、当第３四半期の前半では、不動産市況の回復も足踏み状態となりお申し込み件数は伸び悩みましたが、12月の衆院選以降、新政権の緊急経済対策等に対する期待感も高まり、当第３四半期に販売開始となった新規分譲地〔「グローイングスクエア狛江」（東京都狛江市、20区画、竣工平成24年11月）、「グローイングスクエア浜田山シーズンズヒル」（東京都杉並区、９区画、竣工平成24年12月）、「グローイングスクエア横浜・洋光台Ｉ」（神奈川県横浜市、８区画、竣工平成24年12月）〕等への来場者数が増加したことにより、12月のお申し込み件数は、当第３四半期の前２ヶ月と比較し大幅に伸張いたしました。なお、12月にお申し込みいただきました新規等の戸建分譲の引き渡しは、主に翌年１月以降となるため、売上・利益への寄与は当年度第４四半期以降となります。

また、経費面につきましては、業務の効率化、コストの低減と販売費並びに一般管理費の削減にも引き続き取り組んでまいりました。

これらの結果、当第３四半期の連結売上高は144億８千万円（前年同期比57.0％増）、営業損失が２億５千３百万円（前年同期は４億１千６百万円の営業損失）の計上となり、経常損失は６億５百万円（前年同期は７億８千７百万円の経常損失）、四半期純損失は６億１千１百万円（前年同期は８億１千１百万円の四半期純損失）の計上となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、236億７千５百万円となり、前連結会計年度末と比べて17億１千６百万円の減少となりました。これは主に、流動資産で、現金預金が11億５百万円、受取手形・完成工事未収入金等が２億１千１百万円、販売用不動産が26億８千８百万円減少し、未成工事支出金が８億８千万円、仕掛販売用不動産が19億２千２百万円増加し、有形固定資産が売却等により４億６千１百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、負債総額が176億８千万円となり、前連結会計年度末と比べて11億５百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金、長期借入金及び社債（１年内償還予定を含む）の合計が20億２百万円減少したことによるものであります。

純資産は、59億９千５百万円となり、前連結会計年度末と比べて６億１千万円の減少となりました。これは主に、四半期純損失が６億１千１百万円計上されたことによるものであります。この結果、自己資本比率は25.3％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の連結業績予想につきましては、現時点におきまして、平成24年５月14日に公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第３四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,946,670	841,388
受取手形・完成工事未収入金等	476,278	265,055
未成工事支出金	1,084,951	1,965,717
販売用不動産	10,198,436	7,509,964
仕掛販売用不動産	7,069,448	8,991,985
その他のたな卸資産	23,651	19,631
その他	232,396	211,483
貸倒引当金	△370	△319
流動資産合計	21,031,462	19,804,904
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,590,086	2,347,060
その他（純額）	953,810	735,446
有形固定資産合計	3,543,896	3,082,506
無形固定資産	158,945	116,132
投資その他の資産		
投資有価証券	78,172	55,556
その他	579,649	616,754
貸倒引当金	△18	△19
投資その他の資産合計	657,803	672,291
固定資産合計	4,360,645	3,870,931
資産合計	25,392,108	23,675,835
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	800,438	839,945
短期借入金	11,875,247	11,745,351
1年内償還予定の社債	300,000	－
未払法人税等	20,140	44,965
賞与引当金	－	42,124
完成工事補償引当金	77,655	113,358
その他	1,427,682	2,265,994
流動負債合計	14,501,164	15,051,738
固定負債		
長期借入金	2,843,262	1,271,000
退職給付引当金	692,428	673,420
その他	749,469	684,181
固定負債合計	4,285,160	2,628,601
負債合計	18,786,324	17,680,339

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,820,590	6,820,590
資本剰余金	570,950	570,950
利益剰余金	△358,422	△881,188
自己株式	△90,407	△90,414
株主資本合計	6,942,710	6,419,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,612	4,312
土地再評価差額金	△339,539	△428,753
その他の包括利益累計額合計	△336,927	△424,441
純資産合計	6,605,783	5,995,496
負債純資産合計	25,392,108	23,675,835

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	9,225,488	14,480,063
売上原価	7,302,715	12,355,578
売上総利益	1,922,772	2,124,484
販売費及び一般管理費	2,339,143	2,377,917
営業損失（△）	△416,371	△253,432
営業外収益		
受取利息	323	440
受取配当金	5,145	8,779
違約金収入	47	7,788
その他	15,515	12,437
営業外収益合計	21,032	29,446
営業外費用		
支払利息	315,054	342,274
その他	77,566	39,610
営業外費用合計	392,621	381,885
経常損失（△）	△787,960	△605,871
特別利益		
固定資産売却益	－	15,706
関係会社株式売却益	－	21,767
特別利益合計	－	37,474
特別損失		
固定資産除却損	13,422	1,069
減損損失	－	82,647
特別損失合計	13,422	83,717
税金等調整前四半期純損失（△）	△801,383	△652,113
法人税、住民税及び事業税	15,863	41,383
法人税等調整額	△5,653	△81,517
法人税等合計	10,210	△40,133
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△811,593	△611,980
四半期純損失（△）	△811,593	△611,980

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△811,593	△611,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,941	1,700
土地再評価差額金	58,568	－
その他の包括利益合計	53,627	1,700
四半期包括利益	△757,966	△610,280
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△757,966	△610,280
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。